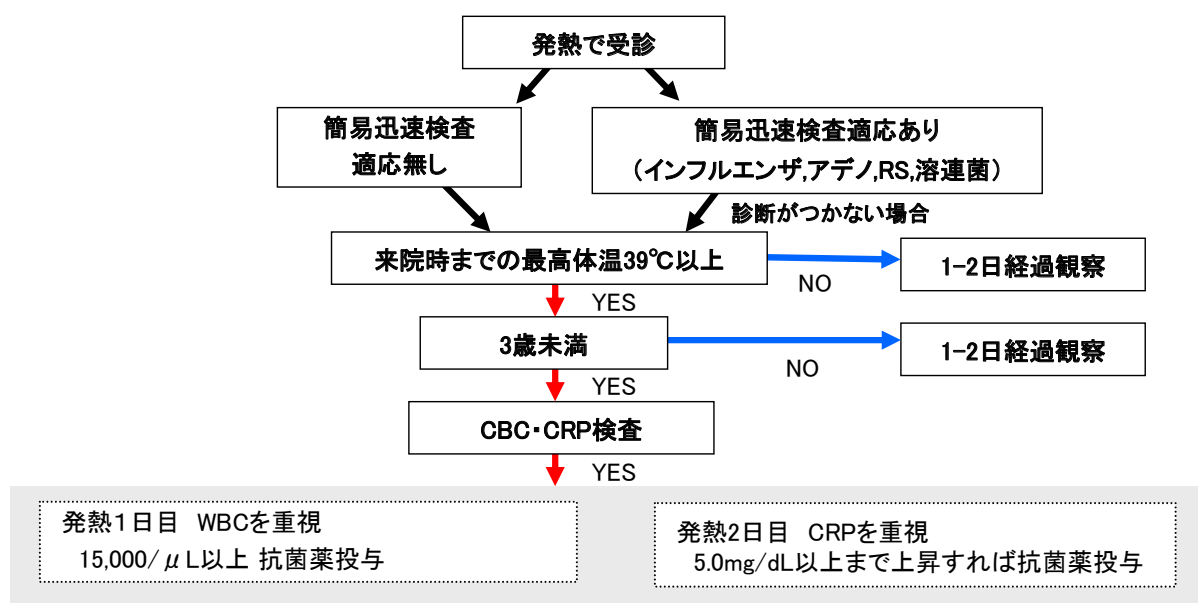


小児科領域におけるWBCとCRPの組み合わせ検査

抗菌薬投与の基準 (にしむら小児科(大阪府)の例)

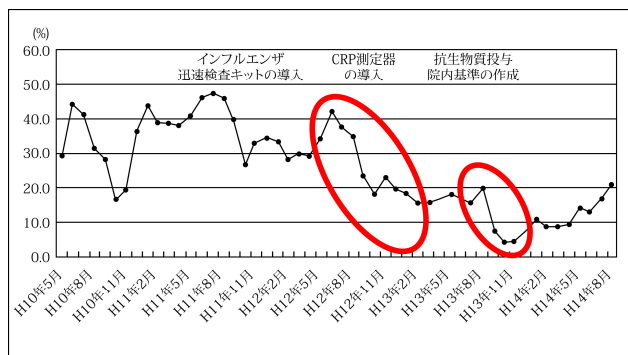


西村龍夫 当院での抗生物質投与基準と投与数の変遷 外来小児科 2002 5(2):188-190 より一部改変

<解説>

発熱で受診した小児に対しては、必要ならばインフルエンザなどの簡易迅速検査を用い、確定診断されれば診断に応じた治療を行います。診断がつかない症例では、来院時の体温および年齢で判断して、39℃以上でかつ3歳未満であれば、CBCとCRPを測定します。発熱1日目はWBCを重視し、WBC15,000/μL以上で抗菌薬(アモキシシリン等)の経口投与もしくは抗菌薬(セフトリアキソン等)点滴静注を行います。潜在性菌血症を考え、抗菌薬の投与前にはできるだけ血液培養検査を行います。発熱2日目にはWBCよりCRPを重視し、CRP5.0mg/dL以上まで急激に上昇するときには、抗菌薬を投与します。

投与基準策定前後の抗菌薬使用量の変遷



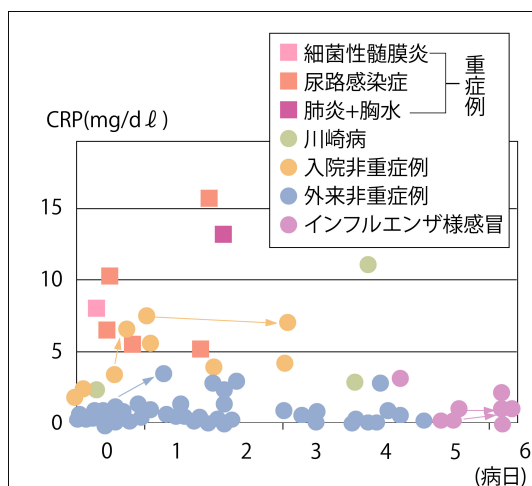
にしむら小児科(大阪府)における抗菌薬を含む処方箋の割合

西村龍夫 当院での抗生物質投与基準と投与数の変遷 外来小児科
2002 5(2):188-190 より一部改変

<解説>

開院当初は発熱があるほとんどの小児には抗菌薬を投与していたため、全処方箋の中で抗菌薬を含む割合は40%程度でした。しかしWBCとCRPを同時に測定できる(株)堀場製作所製の装置を導入し、上記の抗菌薬の投与基準に基づいた診療を実践するようになってからは、抗菌薬を含む処方箋の割合は10-20%程度に減少しました。

発熱乳児のCRP値による重症度の判定



鈴江純史、日経メディカル 2003 3月号

<解説>

CRPが5.0mg/dL以上の場合には、細菌性髄膜炎、尿路感染症、胸水を伴う肺炎などの重症例が多くなるので、注意が必要です。

新型インフルエンザ感染時のWBCとCRP

国内における新型インフルエンザ症例集
平成21年9月 厚生労働科学特別研究

症例	年齢	性別	発症後の 日数	体温 (°C)	WBC (/μL)	CRP (mg/dL)
1	10	男性	2	38.8	11820	1.6
2	4	男性	0	38.5	8570	0.2
3	12	女性	3	38.4	4870	未測定
4	13	女性	0	38.8	15300	0.09

<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/hourei/2009/09/dl/info0918-1d.pdf>

国内における新型インフルエンザ症例集、厚生労働省

<解説>

平成21年9月に発表された国内における新型インフルエンザ症例集によると、CRPが基準範囲を超えるケースは3症例中1症例でした。WBCが基準範囲を超えるケースは、4症例中2症例でした。このことから、CRPは細菌感染では上昇するが、ウイルス感染では細菌感染ほど上昇しないことを示唆しています。

<参考>

基準範囲:

WBC 4,000-9,000/μL¹⁾

CRP 0.2mg/dL以下²⁾

1) 異典之他 自動血球計数の基礎知識, 厚生社インフォメーションサービス, 1991

2) 中村治雄他: 日本人の基準範囲と動脈硬化のリスク度評価 臨床検査46(9):951-958, 2002



自動血球計数CRP測定装置

Microsemi LC-667CRP

製造販売届出番号 26B3X00002230004

自動血球計数CRP測定装置 Microsemi LC-667CRPは、全血、検体吸引量18μL、約4分でCBCとCRPを同時に測定できます。

監修:

京都府立医科大学感染制御・検査医学講師、
同 附属病院臨床検査部副部長 稲葉亨先生

ハイテクの一步先に、いつも。

株式会社 堀場製作所

〒601-8510 京都市南区吉祥院宮の東町2 (075) 313-8121 (代)

<http://www.horiba.co.jp> e-mail: info@horiba.co.jp

医用システム統括部 TEL (075) 313-5736 (直) FAX (075) 321-0752 E-mail me_info@horiba.co.jp

東京セールスオフィス (03) 3861-8389 (直) 〒101-0031 東京都千代田区東神田1-7-8 (東神田フコク生命ビル)

名古屋セールスオフィス (052) 936-5781 (代) 〒461-0004 名古屋市東区葵3-15-31 (住友生命千種第2ビル6F)

大阪セールスオフィス (06) 6390-8013 (直) 〒532-0011 大阪市淀川区西中島7-4-17 (新大阪上野東洋ビル4F)

九州セールスオフィス (092) 472-5041 (代) 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-6-26 (安川産業ビル6F)

この印刷物は、E3PAのシルバー基準に適合し地球環境負荷に配慮した印刷方法にて作成されています。
E3PA:環境保護印刷推進協議会



Printed in Japan